



障子には庭の樹木が映り込み美しい

テラスから見るダイニング

設計主旨

国道から少し入った市街地の中に位置し、朝夕は交通量の多い場所である。二方向を道路が走る、南北に長い変形の土地に建つ事務所兼住宅である。プライバシーを確保しながら、地域に対しては閉じすぎないような仕掛けが必要であった。塀で囲いすぎず、開口部や植栽の位置の工夫で往来する人の視線を外すようにした。

間取りについては、住まい部分と仕事室を明快に分けながら、水回りについてはどちらからもアクセスしやすい動線を確保。また、温熱環境の点から、LDK内に階段を入れ込むことで、吹抜と共に上下階で空気の流れを創り出し、薪ストーブの暖気の循環を容易にした。

開口部の工夫や庭(緑)を分散させることで風の道をつくり、暮を色々な場所から楽しめる。また、天井の高さを変化させたり構造材を見せるなど、多様な空間を創り出すことで日々の暮らしが豊かなものとなるよう、心がけた。住まい手の心の拠り所となるような“居場所”を創ることが、住宅においてはとても重要なことと思っている。

建物概要

木造軸組工法 2階建て 延床面積:149.46㎡

外部仕上げ 屋根:ガルバリウム鋼板

外壁:弾性系塗材 左官仕上げ

軒天:杉板張り

内部仕上げ 床:無垢板張り(ナラ・ヒノキ)等

壁:塗り壁、ビニールクロス、紙クロス等

天井:板張り、ビニールクロス、紙クロス等



配置図 第一平面図



天井の高さを抑えた寛げるリビング



2階多目的コーナー

